

令和5年度 伊達市内登下校安全対策一覧表 ※対策継続中

学校	番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険箇所の内容	点検済の種別		対策内容	変更点 対策の要望など
				防犯	交通		
伊達小	1	旧給食センター前の道路(市道旭ヶ岡線)	通学路となっているが道幅が狭い上に歩道がなく、交通量が多い。 児童は学校での指導を守り一列になって歩いているものの、危険である。		○	送迎の保護者へ注意喚起を行うとともに、学校の敷地内に看板や掲示物の設置を行っていく。	
	2	セブンイレブン伊達舟岡店付近交差点	交差点に信号機・横断歩道がなく、交通量が多い。 自治会へ交通指導員を要請してはいるが、だれもないのが現状		○	市自治振興係より伊達警察署を通じて、北海道公安委員会に横断歩道並びに信号機の設置について要望を行う。児童・生徒へは労働会館付近の横断歩道を車両に注意しながら横断してもらうなど、学校において注意指導を行う。	交通指導をしてくださる方が交通安全協会や自治会から出していだけるようであれば、お願いしたいです。
	3	伊達市立図書館前から道道滝之町伊達線	冬季間は、歩道が片側しかなく、歩道の除雪がされていない場合があり、車道を歩く場合がある。そのため、登下校の時間帯の除雪が必要である。		○	この場所に限らず冬季間の除雪については、道路管理者に対し、早急な歩道の除雪を要望する。(この場所は、市道のため、市建設課への要望)	
	4	東通り線と竹並通り線の交差点(洗車場の近く)	横断歩道がない。		○	学校での児童指導により対応する。	
	5	竹原線と竹並通り線の交差点(「インテリアにいだ」の交差点)	横断歩道が一箇所しかない。		○	学校での児童指導により対応する。	
	6	竹原線と松ヶ枝通り線の交差点(「グループホームねねむ」の近く)	横断歩道がない。		○	学校での児童指導により対応する。	
	7	西小路横線(「元町内科クリニック」前の通り)	令和3年度にスクールゾーンの規制を解除した通りであるが、交通量が多く、道が狭くて見通しが悪い ため危険である。		○	電柱に交通安全看板を設置 警察による見回り活動の強化、学校での児童指導	対策済

学校	番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険箇所の内容	点検済の種別		対策内容	変更点 対策の要望など
				防犯	交通		
西小学校	1	伊達警察署下の坂道 星の子線	勾配が急であり、歩道が狭い。		○	学校での児童指導により対応する。	
	2	自動車学校前、市民研修センター 横 光陵通り線 球場通り、警察署前	歩道がなく、道幅も狭い。 街灯の間隔が広く、暗い。 カーブの見通しも悪いうえ、教習車や交通量が多い。	○	○	学校での児童指導により対応する。 学校運営協議会でも協議事項となり、今後、対応を協議する。	
	3	伊達神社前から末永町方面気門別川沿い道路	人通りが少なく、薄暗い。 S字カーブもあり、登下校時、交通量が多い。	○	○	学校での児童指導により対応する。	
	4	セブンイレブン伊達末永店前 末永 梅本通 西通り線	過去に不審者が出没したことがある。駐車場に出入りする車が多い。	○	○	学校での児童指導により対応する。	
	5	星の子地下歩道	見通しが悪く、人通りが少ない。	○		見回り活動の強化、学校での児童指導 市自治振興係で令和2年度中に防犯カメラを設置済	
	6	ホテルローヤル前の横断歩道 国道 37号線 ローソン周辺	登下校時間帯の交通量が多い。		○	学校での児童指導により対応する。	
	7	気門別川沿い 星の子川沿線	また、6月にはカラスの巣が近くにできることがあり、登校時に注意が必要である。 人道橋で欄干から身を乗り出す等、注意が必要。	○	○	学校での児童指導により対応する。	
	8	善照寺前	過去に不審者が出没したことがある。	○		学校での児童指導により対応する。	
	9	イオン、ツルハ等大型店前	駐車場出入りの車、路地から出てくる車に注意。		○	学校での児童指導により対応する。	
	10	NTT東日本ビル前 中央通り線	過去に不審者が出没したことがある。 ビル脇道路に出入りする車への警戒が必要である。	○	○	学校での児童指導により対応する。	
	11	福田歯科前の横断歩道	信号もなく、冬場もスピードを出している車が多い。		○	学校での児童指導により対応する。	

学校	番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険箇所の内容	点検済の種別		対策内容	変更点 対策の要望など
				防犯	交通		
	12	旧消防署前及びガソリンスタンド前 山下本通り線	車の往来が激しく、横断する子どもへの配慮も足りない。		○	学校での児童指導により対応する。	
	13	クレードルへの曲がり角 山下中線	クレードルへの曲がり角は車の出入りが多く、資材置き場など死角も多い。		○	警察による速度違反の取り締まり強化	
	14	山下墓地の通り 山下本通り線)	駐停車している車が多数あり、見通しが悪いことがある。		○	学校での児童指導により対応する。	
	15	道道南黄金長和線からふたば保育 所踏切	冬場もスピードを出している車が多い。 セイコーマート駐車場や路地から出てくる車が多い。 踏切付近は大型車も多く、歩道が確保されていない。		○	学校での児童指導により対応する。	
	16	荒浜線	車道が狭く、歩道がない。		○	学校での児童指導により対応する。	
	17	潮香園方面から観光館への交差点 優健線～白鳥通り線	潮香園方面から来る車が一時停止しないことが多い。 見通しが悪く、道が狭い。		○	H24年度緊急合同点検済実施し、伊達市が歩道の設置を検討中。 当面は学校での児童指導により対応する。	
関内小	1	「田園せきない」(新興住宅地)沿いの道路(道道上長和～萩原線(981号)～杉並通り線)	従来から横断歩道や歩道橋の設置を要望しているが、様々な制約があり実現していない。 「田園せきない」側から通学する児童が、登下校時に道路を横断する際、保護者や職員などの大人が見守る等の対応をしている状況にある。スピードを出している車も多く、ちょうどこの場所が「クランク」状になっているため、児童が横断等しているときには急停止できないと予想される。		○	学校での児童指導により対応する。	
	2	関内小学校周辺通学路 関内基地 通り線	通学路の確保(雑草による歩道の幅員が減少し場所によって車道に出て歩行している状況)		○	この場所に限らず主に夏場については、道路管理者に対し、定期的な歩道の草刈を要望する。(この場所は、市道のため、市建設課への要望)※市建設課にて年2回の草刈り対応	
伊達中	1	伊達市舟岡町国道歩道脇用水路	歩道下の用水路に、転落防止用の金網がかかっていない箇所がある。		○	学校での生徒指導により対応する。	

学校	番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険箇所の内容	点検済の種別		対策内容	変更点 対策の要望など
				防犯	交通		
光陵中	1	学校の正門前のカーブ付近 光陵通り線	・正門前のカーブは急であるにもかかわらず、スピードを出して走行する車があり危険である。 ・登下校時には、保護者の車や一般の方の車で交通量が増え、注意喚起しているが事故発生の危険性は高い。特に、雨天時はさらに危険度は高まる。 ・冬期間は雪が積もり、道幅が狭くなる等通行に支障が生じることがたびたびある。		○	引き続き、冬期の除雪については、市建設課へ依頼する。 【除雪】令和4年度の冬期間は、除雪を頻繁に行っていたが、下校時の安全が保たれた。継続して依頼するとともに、登校時の安全確保のための除雪もお願いしたい。	
	2	光陵中学校から伊達自動車学校の前を通る直線の通り	街灯が少なく、特に冬場は暗くて危険。民家の明かりがない場所は、暗くて足元が見えない。冬場の降雪量が多いとき、歩道がなくなり車道を歩いている状況である。	○	○	防犯灯の数は他の地域と同規模で設置済みであった。当面は学校での生徒指導により対応する。 「伊達小3」と同様冬季間については、道路管理者に対し、早急な歩道の除雪を要望する。(この場所は、市道のため、市建設課への要望) 【除雪】令和4年度の冬期間は、除雪を頻繁に行っていたが、下校時の安全が保たれた。継続して依頼するとともに、登校時の安全確保のための除雪もお願いしたい。 【防犯灯】防犯灯や民家の明かりが届かず真っ暗な箇所がある。死角も生まれるので、防犯上、交通安全上危険であるため、何らかの灯りの設置をお願いしたい。	
東小	1	青柳線とサイカチ通り線の交差点(青果倉庫前の十字路)	歩道が片側にしかないため、登下校時に十字路を渡らざるをえない。横断歩道もなく、危険がある。		○	学校での児童指導により対応する。	
	2	巽通り線と国道37号線の交差点(舟岡横断歩道橋の交差点)	直進車と右折車による衝突事故が発生しやすく、スピードを落とさず右折する車も多いため、児童登下校時の事故の危険がある。ガードレールが一部のみで安全が確保されていない		○	・ガードレール設置は構造上困難。道路管理者が右折車線とカラー舗装の設置工事について協議中である。 ・上記と並行して学校での児童指導により対応する。	
	3	望洋通り線(東地区コミュニティセンターみらい館の近く)	ネットヨタへ通じる斜めの道路を通るために横断歩道のない道路を渡る。人数が多い。見通しは良いが車の通行もあるため、危険がある。		○	令和4年度伊達市登下校安全対策推進会議の結果を受け、令和5年8月に関係学校(東小及び伊達中学校)と協議のうえ、通学路の見直しを行った。また、新しく通学路として指定した場所は車両が速度をあげやすい場所であるため、「スクールゾーンの表示」を依頼したが、設置は難しいため、警察によるパトロール巡回を増やすことを対策として依頼した。	対策済 (R5合同点検)
	4	伊達市南稀府町古平通りと国道37号線の交差点	朝、古平通りから交差点をスピードを出して通行する車がある。		○	学校での児童指導により対応する。	
	5	伊達市中稀府町～南稀府町 稀府通り線	歩道がなく、車道幅が狭い。時折国道より抜け道として使用され、スピードを出して走行する車もいる。		○	学校での児童指導により対応する。	

学校	番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険箇所の内容	点検済の種別		対策内容	変更点 対策の要望など
				防犯	交通		
	6	伊達市南稀府町寿線	歩道はあるが、道路の両側が畑のため風が強い場所。特に冬場は歩道の除雪が遅く、そのため風が強い中で登下校時車道を歩く児童が出てくる。		○	学校での児童指導により対応する。	
	7	国道37号線から石川町方面に抜ける道 (黄金コンビニ裏の交差点)	トラックの通行多い。室蘭方面へ通勤する車が通る。令和5年4月に登校途中の児童と軽自動車の接触事故あり。		○	学校での児童指導により対応する。	
	8	黄金本通り線(黄金小学校前の道路)	児童の登校時に出勤の自家用車がスピードを上げて通ることがある。		○	学校での児童指導により対応する。 自治会から近隣企業、地域への注意喚起を行う。	
星の丘小中	1	学校とバウムハウスの間120m	時々バウムハウスへの車が入り出る。		○	学校での児童指導により対応する。	
大滝 徳舜警	1	大滝区の国道453線	長距離トラックや大型バス等交通量が多く、信号が少ないため横断等も大変危険である。 バスに乗る前/後は道を横切らないといけないため、見通しが悪く危険な時がある。		○	遠藤商店前付近に手押し式の横断歩道あり登下校時間帯は交通指導員が配置されている。 横断歩道の使用徹底について児童生徒への指導により対応する。	
指導センター	1	北舟岡駅周辺	街灯がないため危険。工事の土盛りや、待合所も見通しが悪く危険。	○		工事完了し、待合所の撤去が完了している。 街灯は若干明るくなったものの、まだ夜間は暗いため児童指導の継続により対応	
	2	歴史の杜の東屋	樹木の影響で見通しが悪い。小中学生が集まるため、喧嘩行為や不純異性交遊などの問題も多い。不審者の存在もあり危険。	○		今後も継続的に見回り活動、子供たちへの指導を行う。 防犯カメラの設置を周知する表示を増やすことを検討	
	3	伊達漁港公園付近の海浜	死角が多く防犯上危険。子どもみでの釣りや焚火、花火を行う事例もあり危険。また、ゴミも多い。	○		見回り活動の強化、学校での児童指導	
	4	長和駅付近	女子高生が夜間不審者に腕を引っ張られる事件があった。駅舎内に防犯カメラがあるものの、外にはない。夜間は暗く、空き家も多いため人目が少なく危険。	○		駅舎内に防犯カメラが設置されているため、防犯カメラの設置を周知する表示を増やし、見回り活動も強化する。	